ＥＭＳ実績報告書

16年04月10日
ISO推進室

環境パフォーマンスの現状

目標：時間当たり生産性を14度実績の4.5%向上を図る＝7,100円/時

	14年度		15年度実績		16年度		17年度	
	通期	月平均	通期	月平均	通期	月平均	通期	月平均
目標/円	79,499	6,625	82,800	6,900	84,000	7,000	85,200	7,100
総売上/千円	1,386,270	115,523	1,379,644	114,970				
総労働時間	201,755	16,813	197,029	16,419				
時間当たり売上/円	82,358	6,871	83,906	6,992				
達成率				100.1%				

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上／計	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下／計	月平均	通期計	月平均
ｼｰｽﾞﾅﾙ	95.0%	100%	105%	105%	95%	100%	600%	100%	95%	100%	95%	100%	105%	105%	600%	100%	1200%	100%
目標/円	6,555	6,900	7,245	7,245	6,555	6,900	41,400	6,900	6,555	6,900	6,555	6,900	7,245	7,245	41,400	6,900	82,800	6,900
総売上/千円	97,786	100,370	103,131	121,687	104,182	122,991	650,147	108,358	132,924	110,718	104,066	123,699	121,971	136,119	729,497	121,583	1,379,644	114,970
総労働時間	14,869	14,535	14,221	16,690	15,530	16,903	92,748	15,458	18,826	16,522	15,489	17,680	17,545	18,219	104,281	17,380	197,029	16,419
時間当たり売上/円	6,577	6,905	7,252	7,291	6,708	7,276	42,009	7,010	7,060	6,701	6,718	6,996	6,951	7,471	41,897	6,995	83,906	7,002
達成率	100.3%	100.1%	100.1%	100.6%	102.3%	105.4%	101.5%	101.6%	107.7%	97.1%	102.5%	101.4%	95.9%	103.1%	101.2%	101.4%	101.3%	101.5%

【活動の推移】

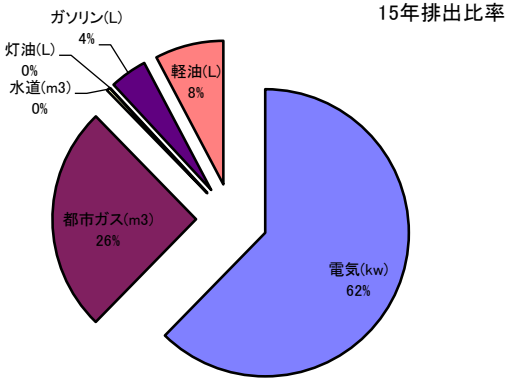
エネルギーの有効活用を目的として、作業効率向上を図り、稼動時間の短縮及び、エネルギーロスの防止など、
各々部署毎に目標を立てて取り組んだ。

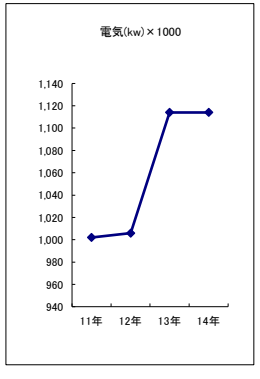
部署名	取組み項目	15年度実績		
		目標	実績	可否
車両整備工場	稼働時間の短縮 残業平均時間　21時間／月	20	○	○
車体整備工場	エネルギーロスの防止 再入庫率を1.5%以内	1.5	○	○
部品管理チーム	部品管理の徹底 在庫回転月数 0.5ヶ月以内	0.5	○	○
フロント	効率の良い入庫計画 20台以上の獲得日を20日/月確保	20.0	○	○
外需営業	入庫増と作業効率 売上2，900万円/月個人370万円/月	2,900 370	○	○
見積チーム	迅速な作業指示 入庫後 3日以内	3.0	○	○
総務グループ	稼働時間の短縮 残業平均時間　0時間／月	0.0	○	○

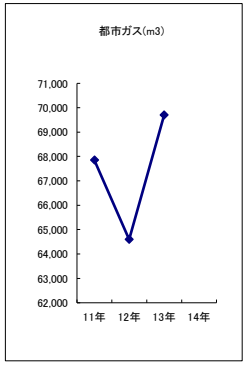
車両整備工場	作業効率の向上を図り、稼働時間の短縮に取り組んだ。
車体整備工場	エネルギーロスの阻害要因となる、再修理の撲滅に取り組んだ。
部品管理チーム	在庫切れ、誤発注などによる作業効率の低下を阻止し、ムリムダのない部品管理に取り組んだ。
フロント	生産能力を勘案し、作業効率の良い、入庫計画に取り組んだ。
外需営業	チームワークによるムリムダない活動と、且つ、個人能力の向上に取り組んだ。
見積チーム	迅速且つ、的確な作業指示により、作業の滞りを無くし、作業効率の向上に取り組んだ。
総務グループ	作業効率の向上を図り、稼働時間の短縮に取り組んだ。

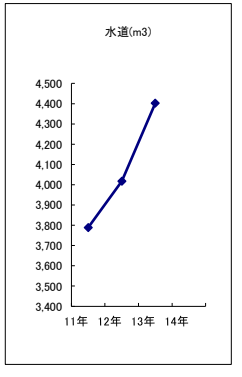
使用エネルギー毎のCO2排出量

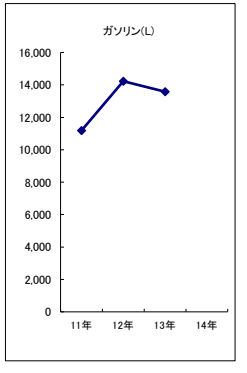
項目	係数	12年度		13年度		14年度		15年度	
		使用量	二酸化炭素排出量(kg)	使用量	二酸化炭素排出量(kg)	使用量	二酸化炭素排出量(kg)	使用量	二酸化炭素排出量(kg)
電気(kw)	0.36	1,002,629	360,946	1,006,743	362,427	1,114,359	401,169	1,144,141	411,890
都市ガス(m3)	2.1	67,852	142,489	64,596	135,652	69,704	146,378	78,961	167,918
水道(m3)	0.58	3,789	2,198	4,017	2,329	4,402	2,553	4,392	2,547
灯油(L)	2.5	0	0	0	0	0	0	0	0
ガソリン(L)	2.3	11,184	25,723	14,230	32,729	13,590	31,257	12,028	27,664
軽油(L)	2.6	19,159	49,813	21,810	56,706	20,185	52,481	19,627	51,030
可燃ゴミ(kg)	0.84	10,415	8,749	10,096	8,481	10,056	8,447	8,673	7,285
CO2計(kg)			589,918		598,068		642,285		668,334
整備台数			18,106		19,054		19,593		18,254
台当り(kg)			32.6		31.4		32.7		36.6

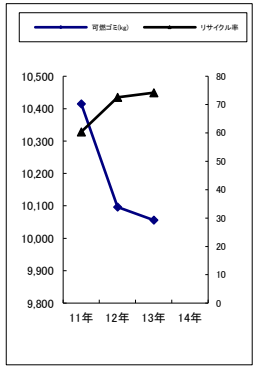


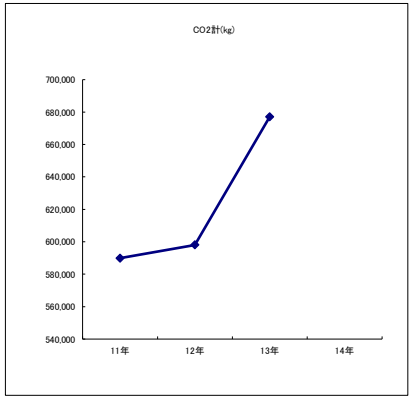


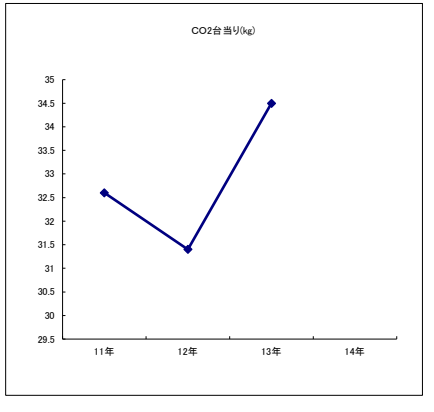


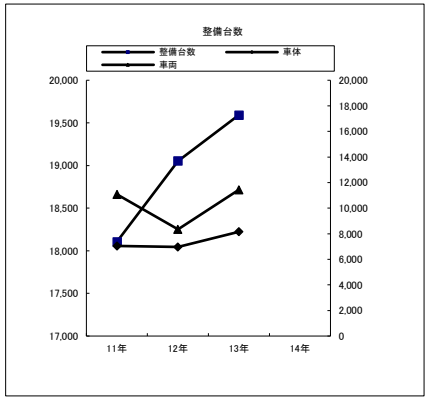












使用エネルギーをCO2の排出量に換算して
その割合を示した。

電気　使用エネルギーの63%を占める。
細分化、消灯、稼働時間短縮など、木目細かな管理を徹底する。

ガス　主に塗装ブースで使用し25%を占める。
電気との兼ね合いで、相互のバランスを計って使用するよう努める。

水道　主に洗車で使用している。
節水型洗車機、下洗いの簡素化などで節水に努める。

軽油　車両回送で使用している。
ｶﾞｿﾘﾝより燃費が良く、航続距離を勘案すると有利である。

ｶﾞｿﾘﾝ 営業車や回送用に使用している。
燃費を考え、エコな運転を努める。

1. ゴミの減量及びリサイクルの推進

(1)リサイクルの推進(単位:t)

	11年度実績			12年度実績			13年度実績			14年度実績			15年度実績		
	発生量	再利用	再利用率	発生量	再利用	再利用率	発生量	再利用	再利用率	発生量	再利用	再利用率	発生量	再利用	再利用率
紙類	66.9	59.2	88.5%	41.6	35.5	85.3%	54.9	49.9	90.9%	60.8	53.8	88.5%	58.6	52.3	89.2%
その他	3.0	6.0	33.3%	1.8	0.6	33.3%	1.6	0.3	18.8%	1.5	0.3	20.0%	1.6	0.5	31.3%
可燃物計	69.9	59.8	85.6%	43.4	36.1	83.2%	56.5	50.2	88.8%	68.9	59.4	86.2%	62.6	55.7	89.0%
廃プラ類	37.4	9.4	25.1%	37.7	10.1	26.8%	43.1	12.1	28.1%	42.9	11.9	27.7%	41.6	11.8	28.4%
その他	13.3	12.0	90.2%	9.0	8.2	91.1%	11.9	10.4	87.4%	12.6	11.3	89.7%	12.1	10.9	90.1%
不燃物計	50.7	21.4	42.2%	46.7	18.3	39.2%	55.0	22.4	40.7%	54.8	22.8	41.6%	52.6	22.1	42.0%
廃棄物合計	120.6	81.2	67.3%	90.1	54.4	60.4%	111.5	72.6	65.1%	124.9	77.9	62.4%	118.6	76.5	64.5%

(2)廃棄物の量　　上段:今年実績　中段:前年実績　下段:増減

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	通期計	月平均
金　属	6,120	5,196	3,980	5,953	4,799	5,006	31,054	5,176	5,221	4,698	6,690	4,100	4,980	4,590	30,279	5,047	61,333	5,111
(kg)	6,350	5,260	4,040	6,290	4,880	5,120	31,940	5,323	5,260	4,980	6,960	4,020	4,580	4,380	30,180	5,030	62,120	5,177
100%リサイクル	-230	-64	-60	-337	-81	-114	-886	-148	-39	-282	-270	80	400	210	99	17	-787	-66
可燃物	720	731	618	883	698	746	4,396	733	694	694	922	652	553	762	4,277	713	8,673	723
(kg)	1,280	822	851	839	698	748	9,408	1,568	860	765	750	729	786	928	4,818	803	14,226	1,186
	-560	-91	-233	44	0	-2	-5,012	-835	-166	-71	172	-77	-233	-166	-541	-90	-5,553	-463
ダンボール	2,860	3,110	3,400	3,350	3,650	3,790	20,160	3,360	4,150	4,500	4,010	3,940	3,600	3,460	23,660	3,943	43,820	3,652
(kg)	3,050	3,490	3,440	3,500	3,690	3,880	21,050	3,508	4,200	4,560	3,980	3,990	3,500	3,680	23,910	3,985	44,960	3,747
100%リサイクル	-190	-380	-40	-150	-40	-90	-890	-148	-50	-60	30	-50	100	-220	-250	-42	-1,140	-95
バンパー	105	146	107	179	93	190	820	137	182	140	177	127	123	145	894	149	1,714	143
(本)	173	192	167	169	141	156	998	166	169	130	140	132	113	152	836	139	1,834	153
100%リサイクル	-68	-46	-60	10	-48	34	-178	-30	13	10	37	-5	10	-7	58	10	-120	-10
廃　油	4,050	1,728	3,402	2,484	3,780	2,268	17,712	2,952	3,456	3,510	3,240	2,700	2,808	2,920	18,634	3,106	36,346	3,029
(L)	2,290	1,900	2,050	2,250	2,110	2,380	12,980	2,163	1,890	1,650	1,980	2,190	2,350	2,990	13,050	2,175	26,030	2,169
100%リサイクル	1,760	-172	1,352	234	1,670	-112	4,732	789	1,566	1,860	1,260	510	458	-70	5,584	931	10,316	860
廃LLC	1,045	594	905	756	660	620	4,580	763	650	525	510	975	864	835	4,359	727	8,939	745
(L)	900	880	850	880	510	610	4,630	772	560	530	480	950	980	870	4,370	728	9,000	750
100%リサイクル	145	-286	55	-124	150	10	-50	-8	90	-5	30	25	-116	-35	-11	-2	-61	-5

活動状況

フロント／営業: 電子メールの活用
車体整備課: ゴミ分別の推進
車検整備課: ゴミ分別の推進、不純物の撤去
総 務: ゴミ分別の推進、資料の共有化、

【評】 整備車の入庫減、梱包の簡素化、メールの活用などにより、廃棄量が減少した。

ＥＭＳ実績報告書

エネルギーの管理

1. 電力の使用量（単位：kw/h）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上／計	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下／計	月平均	通期計	月平均
実　績	70,125	86,241	85,934	109,693	90,539	96,914	539,446	89,908	95,527	95,782	82,164	124,065	106,873	100,284	604,695	100,783	1,144,141	95,345
前年実績	75,199	88,739	102,399	110,596	96,031	95,639	568,603	94,767	86,724	80,302	74,763	105,327	102,015	96,625	545,756	90,959	1,114,359	92,863
増　減	−5,074	−2,498	−16,465	−903	−5,492	1,275	−29,157	−4,860	8,803	15,480	7,401	18,738	4,858	3,659	58,939	9,823	29,782	2,482
対前年比	93.3%	97.2%	83.9%	99.2%	94.3%	101.3%	94.9%	94.9%	110.2%	119.3%	109.9%	117.8%	104.8%	103.8%	110.8%	110.8%	102.7%	102.7%

台当り使用量（単位：kw/h）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	通期平均
今年実績	52.1	65.8	59.6	68.0	66.1	63.1	62.6	58.5	64.2	61.2	74.1	62.4	56.3	62.8	62.7
前年実績	53.6	52.0	59.2	62.5	59.5	59.0	57.8	52.0	51.3	53.5	62.1	60.9	55.3	56.0	56.9
増減	−1.5	13.9	0.3	5.4	6.6	4.1	4.8	6.5	12.9	7.7	12.0	1.6	1.0	6.8	5.9

活動状況

全社　：昼休み及び非使用場所の消灯の励行。
フロント／営業：湯沸器の温度設定及びタイマー変更（冬季休暇S/Wオフ）
外灯、屋上照明及び広告灯のタイマー変更（夏18:00～20:00　冬16:30～20:00）
各整備課：昼休み作業場の消灯。非使用時、作業機器の電源を切る
総務　：自動販売機の省エネ化（各納入業者に依頼、省エネタイプと入れ替えた/下期）

2. 都市ガスの使用

（1）総使用量（単位：m^3）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上／計	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下／計	月平均	通期計	月平均
今年実績	6,683	5,337	5,155	5,742	4,137	5,390	32,444	5,407	6,771	6,817	7,091	8,865	8,793	8,180	46,517	7,753	78,961	6,580
前年実績	6,108	5,347	5,599	5,286	4,166	5,549	32,055	5,343	6,707	5,299	5,659	6,829	6,101	7,054	37,649	6,275	69,704	5,809
増減	575	−10	−444	456	−29	−159	389	65	64	1,518	1,432	2,036	2,692	1,126	8,868	1,478	9,257	771

（2）台当り使用量（単位：m^3）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	通期平均
今年実績	5.0	4.1	3.6	3.6	3.0	3.5	3.8	4.1	4.6	5.3	5.3	5.1	4.6	4.8	4.3
前年実績	4.4	3.1	3.2	3.0	2.6	3.4	3.3	4.0	3.4	4.1	4.0	3.6	4.0	3.9	3.6
増減	0.6	0.9	0.3	0.6	0.4	0.1	0.5	0.1	1.2	1.2	1.3	1.5	0.6	1.0	0.7

活動状況　　・車体整備課　：ブースの乾燥時間の短縮（基本乾燥時間60分→50分）

参考資料（整備車台数）ジャガー含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上／計	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	通期計	月平均
今年度実績	1,345	1,310	1,443	1,614	1,370	1,536	8,618	1,436	1,634	1,492	1,342	1,675	1,712	1,781	9,636	1,606	18,254	1,521
前年度実績	1,402	1,708	1,729	1,769	1,614	1,620	9,842	1,640	1,669	1,566	1,397	1,697	1,676	1,746	9,751	1,625	19,593	1,633
増減	−57	−398	−286	−155	−244	−84	−1,224	−245	−35	−74	−55	−22	36	35	−115	−19	−1,339	−112
対前年比	95.9%	76.7%	83.5%	91.2%	84.9%	94.8%	87.6%	87.6%	97.9%	95.3%	96.1%	98.7%	102.1%	102.0%	98.8%	98.8%	93.2%	93.2%

エネルギーの管理

3. 上水道の使用量

（1）総使用量（単位：m^3）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上／計	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下／計	月平均	通期計	月平均
今年実績	312	350	429	467	346	375	2,279	380	364	332	304	355	389	369	2,113	352	4,392	366
前年実績	329	365	401	427	366	395	2,283	381	359	311	309	341	397	402	2,119	353	4,402	367
増減	−17	−15	28	40	−20	−20	−4	−1	5	21	−5	14	−8	−33	−6	−1	−10	−1

（2）台当り使用量（単位：m^3）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	通期平均
今年実績	0.23	0.27	0.30	0.29	0.25	0.24	0.26	0.22	0.22	0.23	0.21	0.23	0.21	0.22	0.24
前年実績	0.23	0.21	0.23	0.24	0.23	0.24	0.23	0.22	0.20	0.22	0.20	0.24	0.23	0.22	0.22
増減	0.00	0.06	0.07	0.05	0.02	0.00	0.03	0.00	0.02	0.01	0.01	−0.01	−0.02	0.00	0.02

4. ガソリンの使用量（軽油含む）

（1）総使用量（単位：L）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上／計	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下／計	月平均	通期計	月平均
今年実績	2,768	2,260	2,996	2,854	2,590	2,841	16,309	2,718	2,980	2,850	2,766	2,110	2,490	2,150	15,346	2,558	31,655	2,638
前年実績	3,434	2,427	3,434	2,947	2,631	3,205	18,078	3,013	3,213	2,934	2,832	2,124	2,585	2,009	15,697	2,616	33,775	2,815
増減	−666	−167	−438	−93	−41	−364	−1,769	−295	−233	−84	−66	−14	−95	141	−351	−59	−2,120	−177

（2）台当り使用量（単位：L）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	通期平均
今年実績	276.8	226.0	299.6	285.4	259.0	284.1	271.8	298.0	285.0	276.6	211.0	249.0	215.0	255.8	261.6
前年実績	286.2	202.3	286.2	294.7	263.1	320.5	273.9	321.3	293.4	283.2	212.4	258.5	200.9	261.6	265.9
増減	−9.40	23.70	13.40	−9.30	−4.10	−36.40	−2.11	−23.30	−8.40	−6.60	−1.40	−9.50	14.10	−5.85	−4.77

活動状況　・公共機関の利用
・アイドリンク、急発進・急加速の抑制

参考資料

整備車台数（ジャガー含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上／計	月平均	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	通期計	月平均
今年度実績	1,345	1,310	1,443	1,614	1,370	1,536	8,618	1,436	1,634	1,492	1,342	1,675	1,712	1,781	9,636	1,606	18,254	1,521
前年度実績	1,402	1,708	1,729	1,769	1,614	1,620	9,842	1,640	1,669	1,566	1,397	1,697	1,676	1,746	9,751	1,625	19,593	1,633
増減	−57	−398	−286	−155	−244	−84	−1,224	−245	−35	−74	−55	−22	36	35	−115	−19	−1,339	−112
対前年比	95.9%	76.7%	83.5%	91.2%	84.9%	94.8%	87.6%	87.6%	97.9%	95.3%	96.1%	98.7%	102.1%	102.0%	98.8%	98.8%	93.2%	93.2%

ＥＭＳ実績報告書

法規制の遵守

1. 車検整備車の排ガス規制

（1）実施台数（4月～3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上／計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下／計	通期計
ガソリン	342	462	535	591	468	577	2,975	571	536	426	712	779	802	3,826	6,801
ディーゼル	71	98	111	127	96	129	632	121	112	91	151	165	188	828	1,460
合計	413	560	646	718	564	706	3,607	692	648	517	863	944	990	4,654	8,261

（2）測定結果

	法規制値	自主基準値	測定最大値
ＣＯ	4．50%	4．00%	4．00%
ＨＣ	1．200ppm	1．000ppm	751ppm
ＤＳ	50%	45%	45%

2. 排水基準

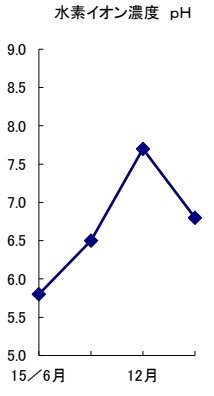
（1）測定項目

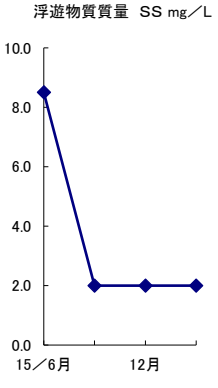
項　目	基準値	測定頻度	法規制
水素イオン濃度 pH	5を超え9未満	3ヶ月毎	○
温　度 ℃	45℃未満	〃	○
浮遊物質量 SS	600mg／L未満	〃	―
生物化学的酸素要求量 BOD	600mg／L未満	〃	―

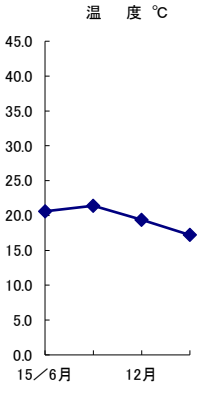
（2）測定結果

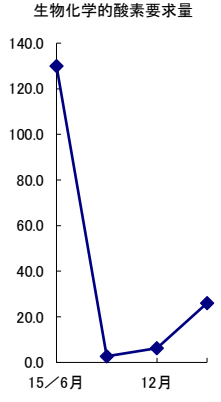
項　目	単位	15／6月	9月	12月	16／2月
水素イオン濃度 pH		5.8	6.5	7.7	6.8
温　度 ℃	℃	20.6	21.4	19.4	17.2
浮遊物質量 SS	mg／L	8.5	2.0	2.0	2.0
生物化学的酸素要求量 BOD	mg／L	130.0	2.7	6.2	26.0

5月2日　汚泥処理予定









3. 科学物資に関わる届出（PRTR：1,000kg＜　都条例：100kg＜）　単位：kg

名　称	PRTR	都条例	15年度
キシレン	○	○	2,500
酢酸エチル	―	○	1,000
酢酸ブチル	―	○	2,400
トルエン	○	○	2,900
メタノール	―	○	―
ﾒﾁﾙｲｿﾌﾞﾁﾙ	―	○	500
ﾒﾁﾙｴﾁﾙｹﾄﾝ	○	―	1,000
アセトン	―	○	600
ｲｿﾌﾟﾛﾋﾟﾙｱﾙｺｰﾙ	―	○	400

溶剤比較データ

	キシレン	酢酸ブチル
従来型	30%～40%	10%～20%
低溶剤型	5%～10%	10%～20%
水性塗料	0%	0%

4．届出、報告関連

特なし

5．その他

・構内一斉清掃の実施（月一回）

1. 緊急事態の対応

・LLC漏洩テスト車体整備工場で8月に実施。

2. 内部監査

実施年月	10/10	11/11	12/11	13/11	14/11	15/11
指摘事項抽出	1	1	2	1	2	1

内部監査観察事項

15/11　・5Fのダンボールが散乱している。

3. 苦情

・無し

4. 外部コミニュケーション

・03年/2月廃棄物処分場視察
・03年/3月下水道局排水処理施設の視察
・03年/8月清掃局廃棄物分別の視察
・04年/3月下水道局排水処理施設の視察
・04年/4月整備振興会「環境に優しい優良事業所」推薦視察
・04年/5月陸運局より「環境に優しい優良事業所」表彰
・04年/5月日産相模原PCより部品梱包について意見交換
・04年/7月廃棄処理場の視察 ㈱春江 ㈱和光サービス
・04年/7月日産グリーンショップ事務局視察
・04年/11月日石よりオイルの目方売りについて意見交換
・05年/4月整備振興会「環境に優しい優良事業所」推薦視察
・06年/4月整備振興会「環境に優しい優良事業所」推薦視察
・06年/5月羽田鉄工団地「美化運動賞」受賞
・06年/9月清掃局廃棄物分別の視察
・06年/11月多摩川清掃工場視察
・06年/10月VOC規制の講習会(BASFｺｰﾃｨﾝｸﾞｼﾞｬﾊﾟﾝ)
・07年/11月日整連CO2削減の実態調査
・09年/2月下水道局排水処理施設の視察
・10年/6月廃棄処理場の視察 ㈱春江 ㈱和光サービス他
・10年/10月陸運局より「環境に優しい優良事業所」関東陸運局長賞受賞
・11年/6月廃棄処理場の視察 ㈱春江 ㈱和光サービス他
・11年/9月清掃局廃棄物分別の視察
・13年/9月大田区環境保全課VOC調査

5. その他

1)マネジメントレビューのフォローアップ

・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄﾚﾋﾞｭｰを受け、ムダ・ムラ・ムリをなくし効率UPにチャレンジした。
経費節減に関しては効率の良い作業を行い、環境負荷の低減につながる事ができ、残業時間の短縮も出来た。

その他、特に特筆すべき問題は無し

2)著しい環境側面

特になし

3)目的・目標及び実施計画

エネルギーを無駄なく効率的に使用するため、14年度の実績と今後の活動を踏まえ、時間あたり生産性の向上を指標にした。
・15年度の目標は14年実績の4.5%向上とした。

4)改善提案

特になし

5)その他の活動

・汚泥処理 (5月1日)
・貯水槽洗浄 (7月7日)
・塗装ブースメンテナンス (11月、3月)
・水質検査 (5月、8月、11月、16/2月)
・防火訓練・緊急事態の対応訓練 (11月15日)